

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成22年11月25日(2010.11.25)

【公表番号】特表2010-501792(P2010-501792A)

【公表日】平成22年1月21日(2010.1.21)

【年通号数】公開・登録公報2010-003

【出願番号】特願2009-524908(P2009-524908)

【国際特許分類】

F 16 H 7/08 (2006.01)

【F I】

F 16 H 7/08 B

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月6日(2010.10.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

チェーン及びテンショニングレールを有するチェーンドライブであって、

前記テンショニングレールは、回転中心(2)の回りでピボットできかつチェーン(3)と接触して配置されるガイドチャネル(7)と、テンショニングピストン(11)の押圧力により作動される押圧領域(5)とを備えた支持ボディ(4)を有し、押圧領域(5)が、周辺が閉じられたガイドチャネルセクションを形成することにより少なくとも数領域でガイドチャネル(7)を架橋し、押圧領域(5)が、支持ボディ(4)とのワンピース構造に形成されていることを特徴とするチェーンドライブ。

【請求項2】

前記押圧領域(5)は、テンショニングレール(1)の回転中心から1/2離れた位置、好ましくは1/3離れた位置に配置されていることを特徴とする請求項1記載のチェーンドライブ。

【請求項3】

前記押圧領域(5)は、押圧力の吸収が行えるように強化されていることを特徴とする請求項1記載のチェーンドライブ。

【請求項4】

前記押圧領域(5)は、テンショニングレールの突出部(6)として構成されていることを特徴とする請求項1記載のチェーンドライブ。

【請求項5】

前記突出部(6)は、チェーンが走行する平面と平行に配向された側壁上の凹部(12)を有していることを特徴とする請求項4記載のチェーンドライブ。

【請求項6】

前記凹部(12)は、テンショニングピストン(11)により加えられる押圧力の方向に、押圧力を最適化する態様で設けられていることを特徴とする請求項5記載のチェーンドライブ。

【請求項7】

前記ガイドチャネル(7)内には、チェーン(3)がスライドできるスライドライニングボディ(10)が配置されていることを特徴とする請求項1記載のチェーンドライブ。

【請求項8】

前記スライドライニングボディ(10)は、テンショニングレール(1)の両端部にクリップされていることを特徴とする請求項7記載のチェーンドライブ。

【請求項9】

テンショニングピストンがスライドライニングボディの表面からスライドするときの押圧領域(5)の端部の最短距離は、テンショニングピストンが回転中心(2)からスライドするときの押圧領域(5)の端部の距離の約1/8から3/8、好ましくは1/4であることを特徴とする請求項1記載のチェーンドライブ。

【請求項10】

テンショニングピストンがスライドライニングボディの表面からスライドするときの押圧領域(5)の端部の最短距離は、スライドライニングボディの厚さの約6倍から8倍、好ましくは7倍であることを特徴とする請求項1記載のチェーンドライブ。

【請求項11】

閉じられたガイドチャネルセクション(8)の領域内のガイドチャネル(7)の高さは、ガイドチャネル(7)の幅の1.2倍から2.1倍の間、好ましくは1.8倍であることを特徴とする請求項1記載のチェーンドライブ。

【請求項12】

前記ガイドチャネル(7)内に挿入可能な、スライドライニングボディの表面から離れたチェーン(3)の上面と、スライドライニングボディの表面に近い、ガイドチャネル(7)を架橋するガイドチャネルセクション(8)の下面との間に、ガイドチャネルの幅の約0.2倍から1.0倍の距離があることを特徴とする請求項1記載のチェーンドライブ。

【請求項13】

前記押圧領域(5)は、支持ボディ(4)と確実に一体連結されたスチールプレートからなることを特徴とする請求項1記載のチェーンドライブ。

【請求項14】

前記チェーンは、前記ガイドチャネルを通って開状態で案内されることを特徴とする請求項1記載のチェーンドライブ。

【請求項15】

回転中心(2)の回りでピボットできかつチェーン(3)と接触して配置されるガイドチャネル(7)と、テンショニングピストン(11)の押圧力により作動される押圧領域(5)とを備えた支持ボディ(4)を有し、押圧領域(5)が、周辺が閉じられたガイドチャネルセクションを形成することにより少なくとも数領域でガイドチャネル(7)を架橋する構成のチェーンドライブ用テンショニングレール(1)において、押圧領域(5)が、支持ボディ(4)とのワンピース構造に形成されていることを特徴とするテンショニングレール(1)。